



子どもの様子		ねらい	行事	自己評価
<p>天候のよい日は、遠くの公園まで散歩に行く。どんぐりや落ち葉などを拾って遊んでいる。お楽しみ会の練習は楽しみながら取り組み積極的な姿が見られる。寒さが増し、咳、熱、お腹がゆるくなるなど体調を崩す子が目立つようになる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみ会に参加しみんなと一緒にやりとげる楽しさを味わう ・寒さに負けず外で遊ぶことを楽しむ ・友だちと楽しさを共有しながら遊ぶことを楽しむ 	<p>英語(4.18日) ウィンターバイキング身体測定、避難訓練(15日) 冬のパーティー(22日) 誕生会(25日) 冬休み(28日~)</p>	<p>おたのみ会を経験し、みんなで発表することを喜んだ。又、自信もついたので、当者活劇と大きな声で名前を呼ぶ姿も増えた。遊びは友達との関わり、よく遊ぶことのつなかりが楽しくなっている。</p>
内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気温や気候の変化に応じて衣類の調節をし、快適に過ごせるようにする。 ・手洗いうがいを進んで行う。 ・保育者や友達と一緒にルールのある遊びを楽しむ。 ・気の合う友達と遊びを継続しながら、自分の気持ちを言葉で伝えようとする。 また保育士の仲介を得ながら相手の思いに気付く ・ごっこ遊び等で関わりながら、言葉のやり取りを楽しむ。 ・寒さに負けず体を動かして、遊ぶ。お散歩や戸外へ行った際には冬の訪れを感じる。 ・お楽しみ会に参加し、友達と一緒に表現する事を楽しむ。 ・冬の自然やクリスマスに興味を持ち、それにちなんだ飾り作りをする。 ・年末行事に興味を持ち、新しい年を楽しみに待つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の生活がわかり元気に過ごせるように環境を整える ・進んで手洗いが出来るような声掛けをする ・繰り返しルールを伝えながら遊ぶ ・お互いの気持ちを気付けるような言葉がけをしたり時間を設けたりする ・ホールなども活用しコーナー遊びが広がるようにする ・冬を感じられるような場所へ散歩に行く ・お楽しみ会の当日は自分たちの衣装や小物を見やすく取りやすいように配置する ・クリスマスツリーや飾りを子どもたちと見る時間をつくる ・大掃除用の子ども用雑巾を用意する 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いうがい鼻の拭き方の正しい方法をくりかえし伝える ・まだ難しい部分、自分でできる部分を見極めて援助する ・ひとりひとりの様子を付け、個別の関わりも大切にしている ・肯定的に子どもたちの思いを受け止め、相手の気持ちにも気付けるよう仲立ちする ・保育士同士声をかけ合い時々に合った立ち位置になるようにする ・保育士が率先して外で元気に遊び楽しい雰囲気をつくる ・子どもたちが興味を持てるよう声掛けをする ・事前にお楽しみ会当日について流れを伝え見通しが持てるようにする ・当日は特に緊張しやすい子などの側について安心して行えるようにする ・お正月の話をしたり歌をうたったりして年末年始の行事に興味を持てるようにする 	<p>手洗いうがいは、保育者が見取りに付いていないと判断はなしてしまっているのが、今後EJ等に見ていく。</p> <p>・遊びの中で「入れて」「かいて」等がはく出てくるようになった。反面、言わないと「赤い紙」に入らないしと、なっている日もある。必要に応じて「中立ち」して「天気の良い日が多く、富士山を見に行こう」「おちばと遊ぼう」「ここをばせく」等目的をもってみんなが散歩へ出かけることのできた。散歩先の池の水に「触れたい」と、か「風」にのってとんではいる所を見て冬の自然も感じられている。木葉子。</p> <p>・おたのみ会は「人々がみんなに見てもらい、発表感を味わっていたよ」</p>
	<p>食育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で食事をしながらマナーを知る。 ・箸の使い方を知る。 ・食事の準備や片付けを自分で行う ・ウィンターバイキング 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士も一緒に食事をする ・箸の持ち方のポスターを掲示する ・子どもたちのやりやすい動線にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・習慣づくよう繰り返して伝える ・個別に関わり正しい方法を伝える ・やりやすいよう援助する 	<p>・「よきみの活劇や警遊びで」手や指先を動かす活動を意識して。引き続き、色紙の方法で指先の発達を</p>
			<p>地域とのかかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩先で近隣の方に挨拶をする 	<p>家庭との連携 うながしている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの家庭は特にコミュニケーションがとりにくいため連絡の引き継ぎをしっかりと行なう様にする
			<p>長時間保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりと過ごし体調の変化に留意する 	